

社協はたか

第91号

発行所 畑賀地区

社会福祉協議会

〔畠賀福祉センター内〕

☎ 847-6174

「地域団体連携支援基金事業費助成金」の交付を受けて ホームページの開設やオンラインを活用 した事業に取り組みます

社協の活動や地域の情報など掲載しますので、気軽に開いてみてください。パンフレットの情報が手元になくても、ホームページを開けば皆さんに情報が届けられるようになります。

誰もが参加できる「わいわい！はたか」がオンラインでつながると、福祉センター・集会所・自宅などでいろいろな行事にそれぞれの場所で参加できるようになります。オンラインができる人も、集会所へ行けばみんなと参加が可能です。普段自宅から出ることが難しい人もオンラインがつながれば、顔を見て会話をすることも可能です。ただし、その場所にインターネットのできる環境があることが必要です。

本年度は学区集会所で開催の
「下本郷ふれあいサロン」と希望される在宅高齢者へオンラインを活用して、情報（いきいき100歳体操など）を届けていく計画をしています。



「畠賀地区社協ホームページ を開設します」

みんなで取り組もう
認知症予防(第一弾)
「もしも私が
認知症になつたら」

時間 10:30~11:30

認知症予防講座開催

サロン名	日程	開催場所	講 師
為角サロン	7月22日(土)	為角会館	
上本郷サロン	9月16日(土)	畠賀福祉センター	広島市認知症 地域支援推進員 山根 映子さん
水谷サロン	9月28日(木)	水谷集会所	
奥畠サロン	10月17日(火)	奥畠集会所	
下本郷サロン	10月24日(火)	学区集会所	
影サロン	11月18日(土)	影集会所	

令和5年度 事業実施計画

見守り支えあいの地域づくり
1. あんしんネットワーク事業の推進
2. ボランティアの育成事業安心できる地域づくり
1. 移動(交通)手段の確保
2. 相談窓口の拡大、充実
3. 個別支援事業
(ゴミ出し・清掃・庭の草取りなど)
4. 若年層の社会参加健康で活気ある地域づくり
1. 生きがいづくり、ICTの活用
2. 「認知症予防対策」の推進住民の福祉の活動を高め、活動への参加を推進
1. ふれあいきいきサロン推進事業(地域サロン、「わいわい!! はたか」開催)
2. パンジー花の育成

社協の組織活動体制の強化

地域福祉の実践を進めてきました。こうした様々な活動は、3年間にも及ぶ新型コロナウイルス感染症の影響により人々の生活に影を落としています。

このような中、広島市においては、地域コミュニティの活動が持続可能なものになるよう、「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」を策定され、推進されておられます。広島市社会福祉協議会では、広島市と連携して推進するため、地域の「新たな協力体制」に対する運営費助成などの連携業務を行うことになっていました。

「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」については、連合町内会を始め、各種団体等と一体となって地域の諸課題を解決していく体制を構築していくことが重要課題となっています。

また、地域の皆さんに当社協の活動を幅広く周知していただくことと、必要な情報を届けるためホームページ開設に着手いたしました。

令和5年8月1日、当社協は創立50年を迎えます。記念事業を挙行すると共に半世紀にわたる活動の見直しを図り社会情勢の変化に照らし合った事業の検討をしていきたいと考えています。

地域の皆さんをはじめ関係者や関係機関などとより連携を深め、これからも地域福祉の推進役を担う当社協の役割を果たしていきます。

**令和5年度
基本方針**

地域との協働・連携の充実

畠賀地区社会福祉協議会(以下「当社協」という)は、何らかの支援を必要としている人たちへの見守り、声かけ、災害時における支援「畠賀あんしんネットワーク事業」、草取り、掃除などの生活支援「はたかちゃん事業」、より健康寿命を延ばそう「はたか健康塾」、楽しい時間を過ごす「誰もが参加できる『わいわい!! はたか』」等々地域社会の共通課題の解決に向けた活動をはじめ、ボランティア活動など地域福祉の実践を進めてきました。こうした様々な活動は、3年間にも及ぶ新型コロナウイルス感染症の影響により人々の生活に影を落としています。

このように「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」を策定され、推進されておられます。広島市社会福祉協議会では、広島市と連携して推進するため、地域の「新たな協力体制」に対する運営費助成などの連携業務を行うことになっていました。

「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」については、連合町内会を始め、各種団体等と一体となって地域の諸課題を解決していく体制を構築していくことが重要課題となっています。

また、地域の皆さんに当社協の活動を幅広く周知していただくことと、必要な情報を届けるためホームページ開設に着手いたしました。

令和5年8月1日、当社協は創立50年を迎えます。記念事業を挙行すると共に半世紀にわたる活動の見直しを図り社会情勢の変化に照らし合った事業の検討をしていきたいと考えています。

地域の皆さんをはじめ関係者や関係機関などとより連携を深め、これからも地域福祉の推進役を担う当社協の役割を果たしていきます。

令和4年度 決算報告

(収入) 単位：円

費目	決算額
会 費	342,900
補 助 金	1,248,400
寄 付 金	55,306
雑 収 入	395,242
繰 越 金	847,070
収 入 合 計	2,888,918

収入決算額 2,888,918
支出決算額 2,026,912
差引額 862,006



令和5年度 予算の状況

(収入) 単位：千円

費目	予算額	比率 %
会 費	342	8.7%
補 助 金	1,780	45.1%
繰 入 金	300	7.6%
寄 付 金	100	2.5%
雑 収 入	525	13.3%
繰 越 金	900	22.8%
収 入 合 計	3,947	100.0%

(支出) 単位：千円

費目	予算額	比率 %
事 務 費	948	24.0%
事 業 費	2,887	73.2%
予 備 費	112	2.8%
支 出 合 計	3,947	100.0%

会費は、町内会に認められる会費の内から月額120円が連合町内会へ納められ、その内社協へ1か月1世帯当たり月額25円が拠出されます。

(1世帯当たり年間会費300円)

その会費で活動しています。

創立50周年記念事業

半世紀を迎える

畠賀地区社協

会長の交代がありました

新会長就任あいさつ

藤岡 俊彦

会長退任あいさつ

中島 幸子

畠賀地区の皆さま、地域福祉活動に日々多くご支援をいただき厚く感謝申し上げます。

私は、今年度から中島幸子会長の後を受け、畠賀地区社会福祉協議会会長に就任しました。藤岡俊彦と申します。

畠賀地区社会福祉協議会は、諸先輩の積極的な活動により、市内の地域福祉活動として先進的な取組がなされてきました。

私は微力でありますが、引き続き畠賀地区福祉のまちづくり第4次5カ年計画の基本理念「住み慣れた畠賀で住みやすいまちをみんなで実現しよう」をめざして、地域の各種団体・関係機関と連携し地域の皆さまのご理解とご支援を頂きながら取組んでまいります。どうぞ宜しくお願ひ致します。

役員の交代

次のように役員の交代があります。

ボランティア募集

「できる事」を
「できる時間に」
あなたもボランティア活動に
ぜひひご参加しませんか!!

福 祉 委 員	評 議 員	役 員	新		旧	団 体
			理 事	監 事		
藤井	桂 浩了	大崎 静子	民生委員児童委員協議会			
秋美	横田 佳栄	北山 重光	畠賀学区体育協会			
坂井	岩崎 雅之	土井長一	富士ヶ丘自治会			
美佐枝	土山 敏子	桂 浩了				
山下	二瀬 亜由	北山 重光				
淳子	横山 智恵美	田村 浩一				
坂井	土井 長由美子	小迫 政徳				
美佐枝	岸野 裕子	安芸区消防団畠賀分団				
土山	下本郷町内会	土山 敏子	民生委員児童委員協議会			
			民生委員児童委員協議会			
			民生委員児童委員協議会			

畠賀地区社会福祉協議会（以下「地区社協」という）は、昭和48年3月20日瀬野川町が広島市に合併した年の8月1日に現在の畠賀福祉センターの開館と共に、瀬野川町社会福祉協議会畠賀支部として発足いたしました。

今年は50周年という大きな節目の年を迎えることができました。これもひとえに地域の皆様のご支援ご協力のおかげです。

このことを祝して畠賀地区社協設立50周年記念事業を令和5年8月27日(日)畠賀福祉センターにて開催します。

ここで、近年地区社協が継続して取組んでいる主要事業を改めて紹介しますと、「畠賀あんしんネットワーク事業」・誰もが参加できる「わいわい!!はたか」・健康で活力ある生涯学習の場「はたか健康塾」・庭の草取り、部屋掃除、ゴミ出しなどを支援する「生活支援はたかちゃん」等があります。

若い人の参加を歓迎します!!



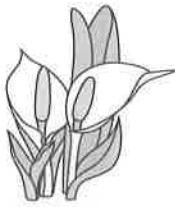
長として長きにわたり福祉事業の職務にかかわらせていただきました。その間、地域住民の皆さまをはじめ、地域福祉に係る各種団体・機関など多くの方々のご理解とご協力により、社協の事業を着実に推進することができました。心から感謝とお礼を申し上げます。

任期中は、引き続き皆様のご協力をお願いいたしますして退任のあいさつとさせていただきます。

皆様には、益々のご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、私こと、3月31日をもちまして、畠賀地区社会福祉協議会会長を退任いたしました。

振り返れば、畠賀地区社協会長、安芸区社協会長、広島市社協副会



お寄せいただきました善意は、
畠賀地区住民の福祉推進に活用さ
せていただきます。
ご厚志誠にありがとうございます。

(令和4年12月9日～
令和5年6月10日)

上本郷十二班一同

一般寄付として

金一封

見舞い返しとして
西垣内良子（奥畠）

香典返しにかえて
宍戸一裕（上本郷）

金一封

温かい善意に
感謝します
(敬称略)



日 時 令和5年12月3日(日) 会 場 畠賀小学校(予定)
対象者 畠賀学区にお住まいの小中学生～高齢者約100人 要予約

スマホ教室

「スマホでの調べ方」

日 時 令和5年8月30日(水) 13:30～15:30

参加費 無料 ※ご自身のスマートフォンをご持参ください。

対象者 畠賀学区にお住まいの方

60歳以上 定員20名(要申込)

(例) 今日の天気を
調べたいけど
どうすればいいの?等



はたか健康塾「これからの行事」

子育てを地域で応援しよう!



さくらんぼのスタッフは、自分達の子が子育てサロンに遊びに行つていた頃からお世話になつてゐるメンバーと、入園入学した子どもたちのいる母達で楽しく活動しています。福祉センターのホールにおもちゃや絵本を出して、安全に自由に遊んでもらえるよう準備しています。授乳スペースやベビーベッドも準備してあるのでまだ子

週第四水曜日(もしくは第三水曜日)に、未就園児とその保護者を対象にしたオープンスペースを提供しています。

どもが小さくて遊べないかな、と思われるお母さんも、是非遊びにきてください。気分転換になると 思います。絵本の読み聞かせや手型アートなどイベントも時々企画しています。

ご参加お待ちしています。

※社協へのお問い合わせは
次へお願いします。

TEL: 082-847-6174

FAX: 082-847-6175

※事務所の開所日時

月・水・木・金・土曜日

13:00～16:00

(日曜日、祝祭日及びセンターの
休館日を除く)

後編集

日本は平和な国です。世界ではウクライナとロシアの戦争が始まっています。巨大ダムの決壊があり被災住民は約4万人とも推定されています。

「破壊工作」双方が主張のなすり合いをしており真相は明らかになりそうにありません。
戦争は嫌です。